

かほく市立高松中学校 学校便り
《校訓》「責任を果たせ 自主・協同・奉仕」

さわやか



第14号 令和6年3月5日発行

□茨城県鹿嶋市立「高松中学校」生徒会の皆さんからの贈り物

2月26日、学校に1通の手紙が届きました。差出人は、茨城県鹿嶋市立高松中学校生徒会の皆様でした。手紙とともに生徒の皆さんが募金で集めた50,300円の郵便為替が同封されていました。その手紙には、「東日本大震災の時に受けたご支援の恩返しをしたい気持ちを、同じ校名の高松中学校に寄せたい」と、綴られていました。

幸いにも通常通り3学期を実施できた本校は、生徒会執行部の生徒と相談し、鹿嶋市立高松中学校の温かい気持ちを十分に受け取り、その気持ちをもっと多くの方に知っていただきたく、私たちより支援が必要な方々へ届けることにしました。

3月4日、生徒会執行部より竹中 航生 さん、吉川 祐人 さんが、かほく市役所へ鹿嶋市立高松中学校から寄せられた思いを届けました。

思いはあっても実行に移すことは難しいです。鹿嶋市立高松中学校よりいただいた思いやりの気持ちが、本校を含めたかほく市に、どんどん広がって行くこと素敵ですね。



鹿嶋市立高松中学校での募金活動の様子 と 本校に届けられた手紙
2月14日のホームページ <http://www2.sopia.or.jp/takatyu/wp/> より

拝啓

突然お手紙を差し上げます失礼をお許しください。私達は、茨城県鹿嶋市にある高松中学校で、生徒会の役員を担当しています。先日の地震では、心よりお見舞い申し上げます。

今回、ニュースで石川県の皆様が震災の被害に遭われたことを知り、私達の中で「幼いながら自分達が経験した、2011年3月11日の東日本大震災で多くの方にご支援頂いた恩返しをしたい。」という思いが募りました。調べていくうちに、石川県のかほく市に私達と同じ“高松中学校”という名前をもつ学校があることを知りました。生徒会の中で、「私たちに何ができるだろうか」という話し合いを重ね、私達と同じ校名をもつ貴校にご縁を感じ、全校生徒に向けて募金を呼びかける活動を行いました。

鹿嶋市立高松中学校は、全校生徒が98名という少人数の学校です。集めた募金の額も、決して大きいとは言えません。ですが、規模の小さい学校だからこそ、私達生徒会の呼びかけに全校生徒が耳を傾け、賛同し、一人一人が想いを込めて募金活動ができたと思っています。差し出がましいとは思いますが、お送りした募金が少しでも皆様のお役に立てば幸いです。

末筆ではございますが、一日も早いご復興と皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

敬具

令和6年2月20日

茨城県鹿嶋市立高松中学校生徒会一同

石川県かほく市立高松中学校の皆様

本校に寄せられた手紙（全文）